



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月5日

上場会社名 ダイダン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1980 URL https://www.daidan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 藤澤 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員業務本部長 (氏名) 亀井 保男 TEL 06-6447-8003
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	35,342	29.7	818	54.8	1,308	72.0	862	71.9
2022年3月期第1四半期	27,256	△21.7	528	△76.8	760	△69.9	501	△70.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 755百万円 (968.6%) 2022年3月期第1四半期 70百万円 (△96.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	40.31	—
2022年3月期第1四半期	23.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	126,427	77,040	60.8
2022年3月期	139,099	77,242	55.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 76,879百万円 2022年3月期 77,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	45.00	—	55.00	100.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期配当予想の内訳 普通配当90円00銭 記念配当10円00銭（創業120周年記念配当）

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	7.4	8,500	12.1	8,700	7.5	6,000	3.8	280.46

(参考) 予想受注工事高 193,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	22,981,901株	2022年3月期	22,981,901株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,583,612株	2022年3月期	1,588,839株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	21,393,963株	2022年3月期1Q	21,375,091株

(注) 期末自己株式数には「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式（2022年3月期：107,302株 2023年3月期1Q：102,007株）を含めております。また「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式（2022年3月期1Q：125,770株 2023年3月期1Q：106,390株）を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料については、本日、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載致します。

(参考) 個別業績予想
2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	5.5	8,500	10.3	8,700	5.9	6,000	2.3	280.46

(参考) 予想受注工事高 182,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における受注工事高は、前年同四半期連結累計期間比22,014百万円増(49.3%)の66,712百万円となりました。

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比8,085百万円増(29.7%)の35,342百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の増加により、前年同四半期連結累計期間比693百万円増(19.3%)の4,280百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の増加を受け、前年同四半期連結累計期間比289百万円増(54.8%)の818百万円となりました。

経常利益は、営業利益の増加及び為替差益の増加等により、前年同四半期連結累計期間比547百万円増(72.0%)の1,308百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する四半期純損失を控除した結果、前年同四半期連結累計期間比360百万円増(71.9%)の862百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比13,227百万円減(△12.6%)の91,618百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少14,512百万円(△21.1%)によるものです。固定資産は、前連結会計年度末比555百万円増(1.6%)の34,808百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加673百万円(11.4%)によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末比12,672百万円減(△9.1%)の126,427百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比12,778百万円減(△22.2%)の44,704百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少9,255百万円(△38.5%)によるものです。固定負債は、前連結会計年度末比307百万円増(7.0%)の4,682百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債の増加403百万円(16.7%)が、長期借入金の減少112百万円(△16.6%)を上回ったことによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比12,470百万円減(△20.2%)の49,386百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比201百万円減(△0.3%)の77,040百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少105百万円(△0.2%)によるものです。

この結果、自己資本比率は60.8%(前連結会計年度末は55.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,065	13,409
受取手形・完成工事未収入金等	68,903	54,391
電子記録債権	15,002	17,213
未成工事支出金	464	1,103
その他	4,416	5,508
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	104,846	91,618
固定資産		
有形固定資産	5,893	6,567
無形固定資産	409	410
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	15,722
退職給付に係る資産	10,628	10,643
その他	1,622	1,602
貸倒引当金	△138	△136
投資その他の資産合計	27,949	27,831
固定資産合計	34,253	34,808
資産合計	139,099	126,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	24,025	14,770
電子記録債務	12,047	8,505
短期借入金	3,229	3,022
未払法人税等	701	15
未成工事受入金	2,058	3,209
賞与引当金	—	1,319
役員賞与引当金	—	21
株式給付引当金	26	23
完成工事補償引当金	70	73
工事損失引当金	615	597
預り金	8,703	9,973
その他	6,004	3,171
流動負債合計	57,483	44,704
固定負債		
長期借入金	675	563
繰延税金負債	2,419	2,823
退職給付に係る負債	1,251	1,247
長期未払金	5	5
その他	22	42
固定負債合計	4,374	4,682
負債合計	61,857	49,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,837	4,837
利益剰余金	63,946	63,841
自己株式	△3,166	△3,155
株主資本合計	70,097	70,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,079	6,005
為替換算調整勘定	34	67
退職給付に係る調整累計額	870	803
その他の包括利益累計額合計	6,984	6,876
非支配株主持分	160	161
純資産合計	77,242	77,040
負債純資産合計	139,099	126,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
完成工事高	27,256	35,342
完成工事原価	23,669	31,062
完成工事総利益	3,587	4,280
販売費及び一般管理費	3,058	3,461
営業利益	528	818
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	143	151
受取保険料	114	122
為替差益	1	226
不動産賃貸料	8	7
その他	5	14
営業外収益合計	274	523
営業外費用		
支払利息	27	16
支払保証料	0	2
不動産賃貸費用	8	9
その他	5	4
営業外費用合計	41	32
経常利益	760	1,308
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	44	—
特別利益合計	44	1
特別損失		
固定資産除却損	40	12
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	44	12
税金等調整前四半期純利益	761	1,298
法人税、住民税及び事業税	△1	△19
法人税等調整額	267	465
法人税等合計	266	446
四半期純利益	494	851
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	501	862

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	494	851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△374	△73
為替換算調整勘定	△0	43
退職給付に係る調整額	△49	△66
その他の包括利益合計	△424	△96
四半期包括利益	70	755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77	754
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)

(単位:百万円)

		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		前期比 (△は減少)		
		金額	構成比%	金額	構成比%	増減額	増減率%	
受 注 工 事 高	電気工事		6,697	15.0	7,906	11.9	1,209	18.1
	管 工 事	空調工事	27,352	61.2	45,041	67.5	17,689	64.7
		水道衛生工事	10,648	23.8	13,764	20.6	3,115	29.3
		小計	38,001	85.0	58,805	88.1	20,804	54.7
	合計		44,698	100.0	66,712	100.0	22,014	49.3
	(うち産業施設工事)		18,862	42.2	29,452	44.1	10,589	56.1
	(うちリニューアル工事)		24,803	55.5	30,251	45.3	5,447	22.0
(うち海外工事)		2,401	5.4	10,029	15.0	7,628	317.6	
完 成 工 事 高	電気工事		4,070	14.9	6,102	17.3	2,032	49.9
	管 工 事	空調工事	16,135	59.2	21,446	60.7	5,311	32.9
		水道衛生工事	7,050	25.9	7,792	22.0	741	10.5
		小計	23,186	85.1	29,239	82.7	6,053	26.1
	合計		27,256	100.0	35,342	100.0	8,085	29.7
	(うち産業施設工事)		12,030	44.1	14,293	40.4	2,263	18.8
	(うちリニューアル工事)		14,806	54.3	16,479	46.6	1,672	11.3
(うち海外工事)		1,477	5.4	2,738	7.7	1,260	85.3	
繰 越 工 事 高	電気工事		24,511	15.3	25,266	13.0	754	3.1
	管 工 事	空調工事	97,155	60.5	129,228	66.2	32,073	33.0
		水道衛生工事	38,818	24.2	40,656	20.8	1,838	4.7
		小計	135,973	84.7	169,885	87.0	33,912	24.9
	合計		160,484	100.0	195,152	100.0	34,667	21.6
	(うち産業施設工事)		47,088	29.3	60,417	31.0	13,328	28.3
	(うちリニューアル工事)		42,851	26.7	50,668	26.0	7,816	18.2
(うち海外工事)		12,790	8.0	20,130	10.3	7,339	57.4	

(注) 1. 管工事の内訳として、空調工事と水道衛生工事の区分を設けております。

2. 産業施設工事、リニューアル工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。